正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

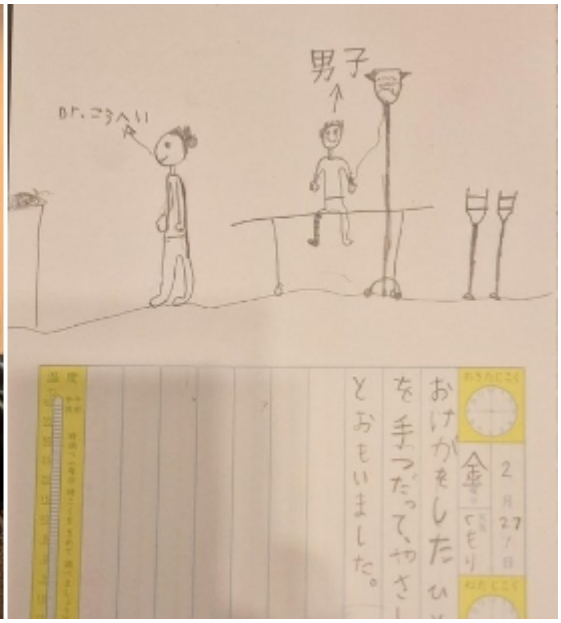
ICRC

# 赤十字国際委員会 ニュースレター

3月号 2026

## 日本人に知ってもらいたい！






**ガザ派遣の安藤医師がヨルダンの日本語補習授業校の講師に！**

**小１～中３の皆さんからたくさんの素敵な感想をいただきました。**

**👦 先生みたいに人を助けられるようになりたい**

**👦 ガザでの戦争がなくなってほしい**

**👧 諦めなければ夢は叶うと心に刻みました**

**UNITED PEOPLEの記事にも取り上げられましたので、ぜひご覧ください！**

パレスチナのガザ地区で医療支援を行う安藤医師に聞く（外部サイトに飛びます）

## 紛争の現場から




国際赤十字のトップ二人が、

紛争地で続く人道支援要員殺害への強い憤りを示し、

共同で声明を発表。

中東全域で戦闘が激化し、

人道支援要員や医療要員が命を落とす中、

国際人道法の遵守と彼らを守る実効的な措置の重要性を

改めて強調しました。

ICRC総裁と連盟会長が共同で声明を発表

## 駐日代表部だより




教えてシリーズ４人目は、保護要員の高島さんです。

どのようにキャリアを歩んできたのか、

どのようなきっかけでICRCで働くことになったのか、

そして次世代の若者へのアドバイスなど、

カメラの前で語ってくださいました。

特に、人道支援や国際協力に携わりたいと考える

若い世代へのコメントは必見です。

やりたいことを突き詰める：教えて、高島さん！シリーズはこちらから

紛争の現場から



**ICRC総裁はアフガニスタン・パキスタン間の軍事対立の抑制と緩和を要請。**

**戦闘に参加していないすべての人びとが保護され、**

**人道援助が届けられることは国際人道法上の義務です。**

**戦闘のルールを尊重し、事態の鎮静化を優先させる意思が今求められています。**

ICRC総裁による声明

3月テーマ特集








２月の「ICRCのはじまりと足跡」に続いて、

３月のテーマは「紛争地の女性」です。

３月８日は国際女性デー。

紛争下で生きる女性たちが、ただ「生き抜く」ことを超えて、

状況にあらがい、家族を守り、新たな自分を構築していく姿をご覧ください。

紛争地に生きる女性たち 𝕏 🏢




**中東での軍事対立拡大で深刻な命の危機にさらされる民間人。**

**すべての紛争当事者には「戦時の決まり事」を守る義務があります。**

**この決まり事を守ることで医療現場で働く人びとは**

**いかなる状況でも安全に活動でき、**

**救いを求める人びとへ中立的な人道支援が安全かつ制限なく届くのです。**

軍事対立が拡大する中東

その他のニュースはこちら

E-newsletter のアーカイブはこちら

© 2026 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。


INTUIT
mailchimp